

平成 29 年肝付町成人式実施
新成人 144 名の門出祝う



新成人の門出を祝う平成 29 年肝付町成人式が 1 月 3 日、町文化センターで開催されました。平成 28 年 4 月 2 日から平成 9 年 4 月 1 日生まれの町内小中学校卒業者 170 人が対象で、この日は 144 人が参加しました。式典開始前には色鮮やかな振袖やスーツ姿の新成人が旧友や恩師との久々の再会を楽しんでいました。午後 1 時 30 分から行わ



れた式典では、高山コーラスのメンバーが町出身の宇都宮寅太郎作曲の成人祝歌を披露して成人式に華を添えました。続いて永野和行町長が「探查衛星はやぶさのよう

○新成人誓いの言葉（概要）
「感謝の気持ち持ち続けたい」
吉松夏純^{かすみ}さん（内之浦中学校卒業）



と感謝の気持ちを改めて感じました。また、「コミュニケーションの大切さも学びました。現在は、鹿児島純心女子短期大学で日々学業に励みつつ、姉と高校に通う妹と三人で暮らしています。

成人を迎えるにあたり、私は成人するとはどういうことかと考えるようになりまし。責任感や向上心を持つことはもちろん大切なことだと思いましたが、私は感謝の気持ちを持ち続けることが一番大事だと思っています。

私がここまで成長できたのは家族の支えがあったからです。少しずつ恩返しができるよう、これからも周りの人を大切にしていきたいと思

わたしは内之浦で生まれ、中学生までを過ごしました。中学校では、生徒会長や部活動のキャプテンなどに全力で取り組みました。卒業後は、鹿児島市の鹿児島女子高等学校に進学し、親元を離れて3年間下宿生活をしました。掃除や料理などを自分でするようになり、今まで両親に任せきりだったことに対し、反省